健康経営は有望企業の成長戦略

Invest in Health

インベストインヘルス　2020.4号

企業の成長に直結する「健康経営」

就活生の4割超が健康への配慮求める
従業員の健康への配慮は有効な将来投資

全身がひと目で分かるPET-CT

福井県済生会病院 健診センターのストロングポイント

公益社団法人福井県法人会連合会様

公益社団法人福井法人会様　公益社団法人小浜法人会様
公益社団法人敦賀法人会様　公益社団法人奥越法人会様
公益社団法人南越法人会様　公益社団法人坂井法人会様

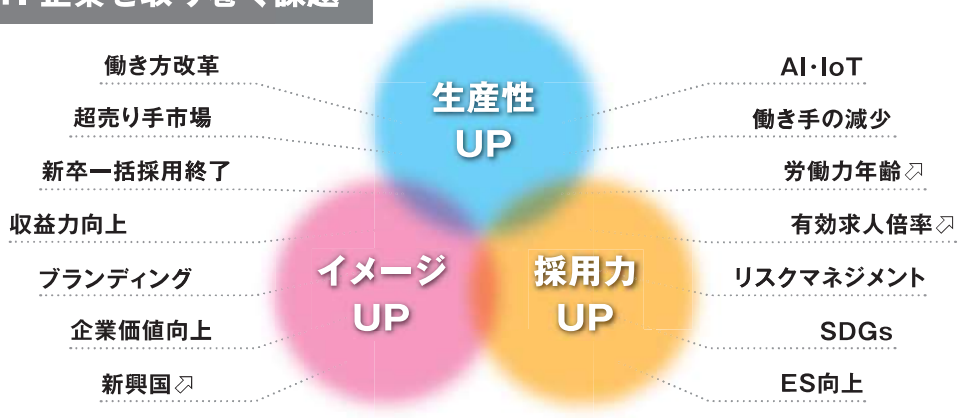
優待ガイド
produced by
福井県済生会病院

シリーズ「健康経営のススメ」

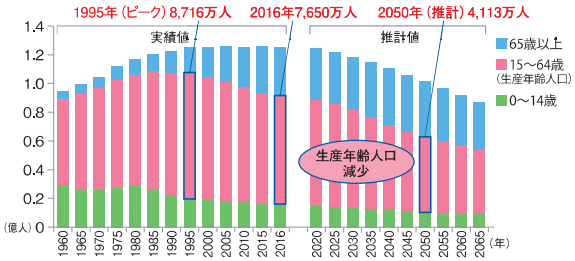
企業の成長に直結する「健康経営」

従業員の健康を経営課題として捉え、「健康経営」に取り組むことは、従業員の健康保持・増進、生産性アップだけでなく、企業イメージの向上や優秀な人材の確保にもつながります。

1. 企業を取り巻く課題

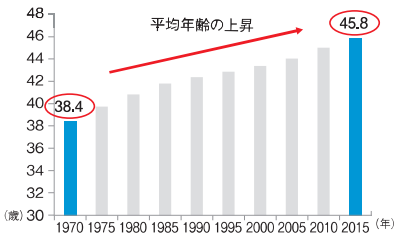


日本の将来推計人口



出典：総務省統計局「人口推計」
国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」

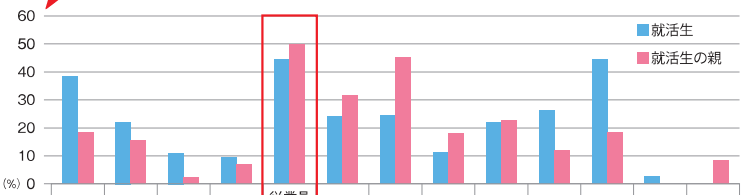
労働力人口の平均年齢



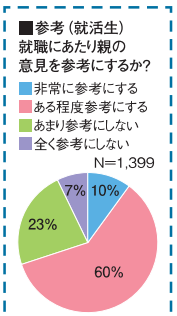
65歳以上労働者の平均年齢を70歳と仮定した場合の推計値
出典：総務省統計局「労働力調査」

注目

Q.（就活生）将来、どのような企業に就職したいか？（3つまで）
Q.（　親　）どのような企業に就職させたいか？（3つまで）



	企業理念・使命に共感できる	事業に社会的な意義がある	知名度が高い	企業規模が大きい	従業員の健康や働き方に配慮している	給与水準が高い	雇用が安定している	企業の業績が伸びている	企業の業績が安定している	魅力的な経営者・人材がいる	福利厚生が充実している	その他	無回答
就活生	38.1	21.7	10.9	9.3	43.8	23.9	24.2	10.9	21.4	26	44.2	2.5	0
就活生の親	18	15.3	2.3	6.7	49.6	31.3	44.5	18	22.4	11.9	18	0.3	8.3



出典：経済産業省ヘルスケア産業課「健康経営の推進について」（2018年7月）

就活生の4割超が健康への配慮求める

ES（従業員満足度）を高める

少子高齢化による労働人口の減少で人手不足が慢性化、新卒採用では超売り手市場が続く中、企業は「働き方改革」による生産性向上に迫られています。経団連ルールの廃止によって「新卒一括採用」が転換期を迎える一方、労働力確保のために労働力年齢を上げたいというニーズも高まっています。いかに従業員を確保できるか、採用した従業員にいかにして長く働いてもらうかはいまや、企業存続の生命線です。従業員の離職率を下げ、高い生産性を確保するためにはES（従業員満足度）が欠かせません。そこでESを高める重要な手段として健康経営が注目されています。

近年、従業員の健康づくりを「投資」と捉え、経営戦略の柱として位置づける企業が増えてきました。従業員の健康保持・増進に取り組むことは組織の活性化をもたらし、結果的に業績アップや企業ブランドの確立につながることが期待されるからです。

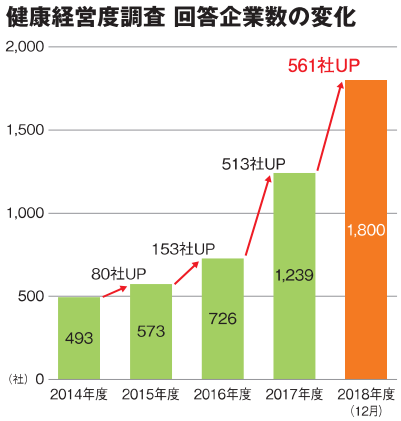
優秀な人材を集める呼び水にも

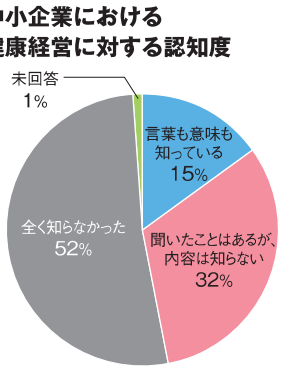
健康経営の取り組みが人材確保につながる波及効果も見逃せません。企業で働く従業員が元気であれば、「こんな会社で働きたい」と優秀な人材が集まってくるでしょう。就活生にとって従業員の健康を高めることに力を注ぐ企業であることは「人にやさしいホワイト企業」として大きな魅力になります。

就活生やその親に対するアンケート調査では、就職先に望む条件として、就活生は「福利厚生の充実度」「従業員の健康や働き方への配慮」、親では「従業員の健康や働き方への配慮」がともに4割以上を占める結果となっています。

3. 理想的な健康経営

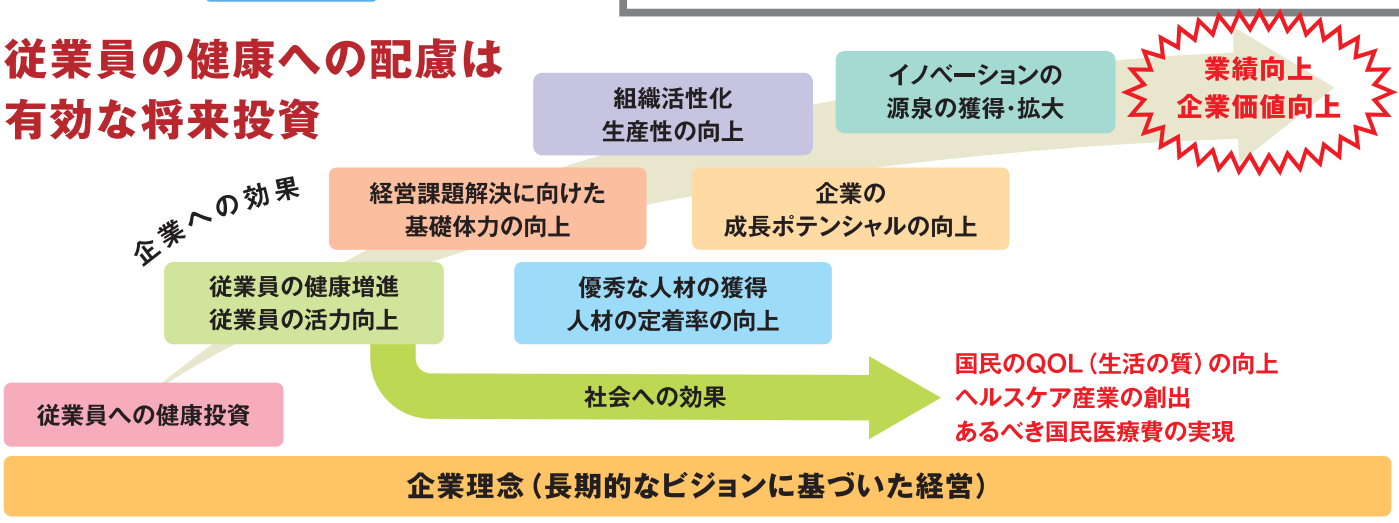
2. 健康経営企業の増加と中小企業の現状





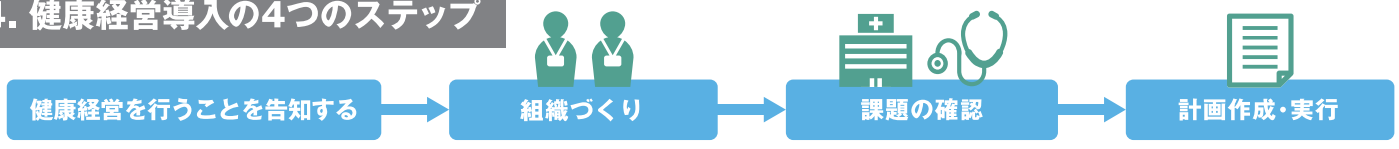
出典:経済産業省「中小企業における健康経営に関する認知度調査」2017年12月実施

従業員の健康への配慮は有効な将来投資



出典:経済産業省ヘルスケア産業課「健康経営の推進について」(2018年7月)

4. 健康経営導入の4つのステップ



健康経営を行うことを告知する	組織づくり	課題の確認	計画作成・実行
経営者が社内・社外に発信 経営理念に追加・明文化	専任部署や担当者を配置 外部スタッフ招致・研修	健康診断・ストレスチェックの受診率・結果確認 健康課題・問題点の発見	健康管理計画を立て告知・実行 随時、結果の検証

健診は健康を考える「仕掛け」

従業員は人件費というコスト管理の対象ではなく、会社に利益をもたらす資本そのものです。さらに従業員の健康は会社の生産性を高めるものとして将来に向けた投資となります。会社が「健康」を後押しするような情報発信をすることで、従業員の意識と行動が変わります。

まずは従業員の健康を把握するところから実践してみてはいかがでしょうか。健康診断は従業員が自身の健康を自分事として捉える仕掛けにもなります。

日本人の2人に1人ががんにかかり、3人に1人が亡くなっています。全がんの10年生存率が約56%に上昇※し、がんは今や「治る病気」になったとはいえ、従業員が治療のために休職すれば人財の損失はもちろん、人手不足に拍車がかかり生産力・生産性が落ちます。

法定健診では見つけにくい病気まで調べられ、従業員の健康管理に有効なのが人間ドックです。中でもPET-CTは一度にほぼ全身を検査でき、がんの早期発見が可能です。企業を発展させ、リスクを回避するためにPET-CTの活用を検討してみてはいかがでしょうか。

※国立がん研究センター調べ(2019年)

福井県済生会病院 健診センターのストロングポイント

- 経験豊富な専門医・専門職がチームを構成
- 高性能の検査機器と正確な画像診断技術
- 充実の健診後フォローアップ体制
- 信頼の「人間ドック健診施設機能評価認定施設」
- 受診者の立場で考えた環境づくり

Invest in Health インベストインヘルス 2020.4 発行所 福井県済生会病院 健診センター 〒918-8503 福井県福井市和田中町舟橋7番地1 2020年4月1日発行 非売品 TEL 0776-28-8513（直通） FAX 0776-28-8520 https://www.fukui-saiseikai.com/health_check/

健康経営応援スペシャル企画（モニター企画）

企業で取り組む健康づくりをサポート

PET-CT検査モニター募集!

当院は、健康づくりに取り組む企業を企画立案から全力でサポートします。2020年度も引き続きPET-CT検査をより多くの方に知っていただくために、お得な検査モニターを募集します。会員様限定の特別優待制度をぜひお試しください。

対 象	40歳代経営者様、健康経営ご担当者様 ※1企業につき1名様まで
料 金	PET-CT検査　45,100円（税込） ※初めてモニターを受ける方 ※通常料金の半額

限定10名様

50% OFF

お申し込み・お問い合わせ

TEL 0776-28-8513 法人会PET-CT健診窓口

- 検査着のままベッドで60分
- 副作用・苦痛なし
- 1回でほぼ全身のがんを発見

全身がひと目で分かるPET-CT

PET-CTがん健診コース

気になる部位や目的に合わせた健診コースをご用意。MRI・内視鏡などを組みあわせて、PET-CT検査では診断しづらい部分をカバーし、より念入りにがんを早期発見いたします。

PET-CTがんコース

所要時間 約7時間

通常156,200円→**148,390円**

画像検査と血液検査を組み合わせて、日帰りでがんを複合的に調べます。

主な画像検査

- **PET-CT検査【全身】**
  一度にほぼ全身のがんを発見
- **胃部内視鏡検査【食道、胃、十二指腸】**
  消化器専門医が胃の内部を検査
- **骨盤MRI【骨盤、骨、膀胱、子宮】**
  骨盤周辺の整形外科疾患（骨腫瘍など）を検査

主な血液検査

- **腫瘍マーカー【前立腺がん、卵巣、乳、膵がん、胆のう、肝臓、肺】**
  がんに関する血液中の目印を検査
- **ヘリコバクターピロリIgG抗体【胃】**
  胃がんの原因といわれるピロリ菌の有無を検査
- **甲状腺ホルモン検査【甲状腺】**
  甲状腺の炎症、機能低下・亢進などを検査

胃部内視鏡＋PET-CTコース 所要時間 約5時間

通常99,000円→**94,050円**

PET-CTと胃部内視鏡検査を組み合わせることで、胃がんをしっかりと発見できます。

完全予約制

会員様限定割引 一般料金より5%OFF

社会福祉法人恩賜財団済生会支部 福井県済生会病院 健診センター

〒918-8503　福井県福井市和田中町舟橋7番地1
TEL 0776-28-8513（直通）　FAX 0776-28-8520
https://www.fukui-saiseikai.com/health_check/